

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 筑波大学附属病院茨城県地域臨床教育センター

1) 病院の特徴

・当院は、茨城県県央部笠間市の東端に位置する茨城県の基幹中核病院です。県立唯一の総合病院として、病床数は 500 床、地域がんセンター、救急センター、循環器センターなどを併設しています。平成 20 年には都道府県がん診療連携拠点病院に指定され、がん医療では、多職種による高度かつ先進的な医療を提供してきました。がん医療以外でも、最先端の医療を提供しており、特に救急医療では、限られた医療資源のなか県央・県北地域から最多（年間 4,300 台）の救急搬送を受け入れており、二次救急医療機関、災害拠点病院、地域医療支援病院などの役割を担っています。

・プライマリケアから高度先進的医療の対象となる豊富な症例数と多く指導医により充実した実習が可能です。同時に、意欲的な多職種のコメディカルとのチーム医療の現場を経験できます。徹底した現場主義の中、基本的な手技を身近で見学・実習できます。

・平成 22 年度から、筑波大学の地域臨床教育センターを開設し、研修医教育・学生教育の改革を進めており、大学と連携した地域医療実習が可能です。

・レジデント・レクチャー、カンファレンス等多くの教育システムが用意されており、実習生も参加することができます。

・当院採用の研修医のほか、筑波大学や東京大学からの初期研修医が在籍します。初期研修医の話聞くこともできます。

・平成 25 年度には、放射線治療センター、緩和ケア病棟も開設され、さらに内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」も導入され、これらの診療の見学・模擬機によるシミレーション実習も可能となりました。

2) スケジュール

〔地域 CC〕

・2 週間から、4 週間、6 週間まで対応可能ですが、麻酔科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科は 2 週間まで、膠原病リウマチ科／内分泌代謝・糖尿病内科、血液内科は 4 週間までを基本としています。また受け入れ人数は、1 診療科あたり 2 名までを基本としますが、麻酔科、脳神経外科、総合診療科／救急科、病理判断科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科は 1 回 1 名を原則としています。

3) 初日の集合時刻と場所

・午前 8 時 15 分。当院本館棟 2 階総務課前にご集合ください。

4) 用意・持参いただくもの

- ・白衣又はスクラブ等診療衣，聴診器，名札
- ・宿泊の用意
- ・革靴やパンプスで来院の際は，スニーカー等，音の出ない履き物

5) その他（昼食，宿泊施設，駐車場など）

- ・JR を利用する場合
友部駅で下車（徒歩 15 分，バス又はタクシー5 分）
- ・自家用車を利用する場合
常磐自動車道を友部サービスエリアで降り，15 分程度。（ETC を使用しない場合は，北関東自動車道の友部で降りてください）
駐車場は患者用駐車場以外の場所を使用してください。
- ・実習期間中，1 名に 1 台ずつ，レジデントルーム内のロッカーと机を準備します。
- ・実習用 PHS を貸与します。
- ・食事は，生協食堂や近隣飲食店，院内敷地内のローソン等で取ることができます。
- ・病院内宿泊施設をご利用頂けます。但し，満室の場合も御座いますので，前もってご連絡ください。（院内，当直室にあたりますので，必要なアメニティーは持参してください。）

6) 緊急連絡先・問い合わせ先

担当部署：事務局総務課 担当者：田口（総務課係長）
 連絡先：TEL:0296-77-1121, FAX:0296-77-2886
 Eメール：t-taguti@chubyoin.pref.ibaraki.jp

7) 実習の心構え

- ・社会人，また医師になる者として，高い倫理観を養い，自己の研鑽に努め，当院職員とチーム医療を行ってください。
- ・自ら進んで多くを学んでください。院内行事には積極的に参加してください。
- ・医局などで実習診療科以外の医師とも遠慮無く，積極的に接触してください。

8) スケジュール詳細

【内科基本情報】

目標

1. 病歴聴取と記載方法の学習
2. 身体所見の取り方と記載方法の学習
3. 検査・治療計画の立案の学習
4. インフォームドコンセントの実際の体験

5. 検査・処置などの診療技術の実際の体験
6. 病人の抱える心理的, 社会的問題を理解する
7. 救急医療の体験

基本的な実習スケジュール

内科は2科単位の研修体制をとっており, 研修医と行動する場合は基本的に以下の5グループで診療を行っております。1科を集中的に実習したいという希望にも対応いたします。6週間の実習の場合, 最大3診療科の実習が可能です。詳細な情報は後に記載しましたので, 参考にしてください。

また循環器内科は循環器センターとして循環器外科と合同の診療体制もとっており, 詳細は後記します。

- ・循環器内科・腎臓内科
- ・呼吸器内科・血液/腫瘍内科
- ・消化器内科
- ・総合診療科・神経内科
- ・膠原病・代謝内分泌

スケジュールの例

第1週	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション 各種検査・病棟	多地点内科腫瘍学TVカンファ	院内内科腫瘍学カンファ・クロワッサンカンファ(第3週)・各種検査・病棟	胸部X線カンファ・各種検査・病棟	消化器カンファ・各種検査・病棟
午後	各種検査・病棟	各種検査・病棟 内科カンファ	各種検査・病棟	各種検査・病棟 多地点合同カンファ	各種検査・病棟 実習報告
第2週	月	火	水	木	金
午前	各種検査・病棟	多地点内科腫瘍学TVカンファ・各種検査・病棟	院内内科腫瘍学カンファ・各種検査・病棟	胸部X線カンファ・各種検査・病棟	消化器カンファ・各種検査・病棟
午後	各種検査・病棟	各種検査・病棟 内科カンファ	各種検査・病棟	各種検査・病棟	各種検査・病棟

【循環器内科・外科：循環器グループ】

- ・ 当院の循環器診療は内科・外科の垣根なく, ひとつの循環器チームとしての医療を掲げて, これを実践しています。回診も毎日内科・外科一緒に行っています。

- ・ 救急外来から CCU における集中治療，一般病棟診療まで幅広い経験を積むことができます。急性心筋梗塞，心不全，不整脈，大動脈疾患，肺循環疾患，末梢動脈疾患とほぼすべての循環器領域にわたります。
- ・ 救急診療を含めて循環器診療をどのようにチームとして行っていくかを体験します。
- ・ 冠動脈へのカテーテル治療(PCI)のみならず，不整脈特に心房細動に対するアブレーション治療(PVI)，ICD・ペースメーカー植込みなどの手技を見学することができます。
- ・ 開心術(バイパス術，弁置換術など)，大動脈手術も手術室で見学でき，それに引き続いて術後の管理を経験することもできます。
- ・ 時には補助循環装置(IABP，PCPS 等)が装着された重症例や低体温療法施行例の CCU 集中治療管理も経験することができます。
- ・ 心大血管リハビリテーションを毎日行っており，随時見学できます。
- ・ 研修医が常時 3 名以上在籍しており，学生と研修医がペアになって臨床実習を行います。
- ・ 週 2 回のカンファランスでは，症例提示等を行います。

	月	火	水	木	金
朝	回診	総回診	回診	回診	回診
午前	病棟実習 UCG	心臓核医学検査	外科手術 カテーテル検査・治療	病棟実習 UCG	カテーテル検査・治療
午後	アブレーション治療	心臓核医学検査	外科手術 カテーテル検査・治療	アブレーション治療・運動負荷心電図・冠動脈 CT・心臓 MRI	カテーテル検査・治療
夕	画像カンファランス	回診	回診	回診	バスキュラーカンファランス・症例検討会

心電図検査・心臓超音波検査・PWV(大動脈脈波速度検査)はほぼ毎日生理検査室で行っておりますので，随時見学可能です。

【腎臓内科・透析センター】

- ・ 腎臓内科疾患の病棟，外来診察の見学，透析の見学をして頂きます。特に週 3 回 23 時から深夜透析が予定されていますので，可能なら見学してください。
- ・ 症例に応じて腎生検の見学をしていただきます。

	月		火		水		木		金	
	腎内	透析	腎内	透析	腎内	透析	腎内	透析	腎内	透析
午前 8:30~	病棟・ 外来	透析	病棟・ 外来	特殊浄 化		透析	病棟・ 外来		病棟・ 外来	透析

午後	病棟・ 外来	透析	腎生検		病棟・ 外来	透析		腎生検		透析
深夜 23:00		深夜透 析				深夜透 析				深夜透 析

【呼吸器内科】

「呼吸器救急診療，肺がんの集学的治療の臨床試験，結核を含むオールマイティな感染症診療，超音波気管支内視鏡・局所麻酔下胸腔鏡を見学できます」

当院はがんセンター病棟，結核病棟，一般病棟と各種病棟を持ち，呼吸器疾患すべてを短期間に経験することができます。また呼吸器外科，放射線診断科，放射線治療科，病理の専門医がおり，各種カンファランスを中心に最先端のチーム診療を見学できます。

	月	火	水	木	金
		7:50-8:30 内科腫瘍学テレビカンファランス	8:00-8:30 院内臨床腫瘍学抄読会	7:30-8:30 呼吸器臨床カンファランス	
午前	病棟/外来業務	病棟/外来業務	病棟/外来業務	9:30/11:00- 気管支鏡 胸腔鏡	病棟/外来業務
午後	13:30-気管支鏡胸腔鏡	病棟/外来業務	13:30-気管支鏡胸腔鏡 15:30-胸部単純レントゲン読影	16:30-18:00 腫瘍学テレビカンファランス	13:30-気管支鏡 胸腔鏡 15:30-呼吸器内科カンファランス
夕		18:00-19:00 内科カンファランス抄読会ミニレクチャー	17:00-18:00 呼吸器病理カンファランス		

【消化器内科】

消化器救急診療，内視鏡検査・治療，消化器がんの化学療法，超音波検査，ラジオ波治療，IVRなどを見学できます。

当院はがんセンター病棟，一般病棟と各種病棟を持ち，消化器疾患のすべて（急性疾患，慢性疾患，良性疾患，悪性疾患など）を短期間に経験することができます。また消化器外科，放射線診断科，放射線治療科，病理の専門医がおり，各種カンファランスを中心に最先端のチーム診療を見学できます。

	月	火	水	木	金
		7:50-8:30 内科腫瘍学テレビカンファランス	8:00-8:30 院内臨床腫瘍学抄読会		8:00-8:30 消化器合同カンファランス
午前	病棟/内視鏡検査	病棟/外来業務 IVR	病棟/化学療法センター業務	病棟/内視鏡検査	病棟/エコー検査
午後	病棟/内視鏡検査	病棟/内視鏡検査	内視鏡検査/治療	ラジオ波治療	内視鏡検査/治療

夕	18:00-19:00 消化器内科カンファレンス	18:00-19:00 内科カンファレンス 抄読会ミニレクチャー	18:00-18:30 肝腫瘍カンファレンス	17:30-18:00 内視鏡カンファレンス 18:00-19:00 消化器系腫瘍内科カンファレンス	
---	-----------------------------	--	---------------------------	---	--

【総合診療科／救急科】

- ・ 20年以上の歴史がある総合診療科です。一般内科をベースにして、臓器別ではなく、全人的に診療することを心がけています。他医療機関からの診断困難症例などの受け入れも行なっています。
- ・ 総合診療科は、外来診療よりも入院診療に重きを置いています。病院総合医、というのが一番近いイメージかと思います。重症例も多く入院しています。
- ・ 救急科は、救急外来に常駐し、救急診療に携わります。
- ・ 救急外来から集中治療、一般病棟診療まで幅広い経験を積むことができます。(個別の希望に応じます。)
- ・ 週1回の内科カンファレンスでは、症例提示、実習報告等を行います。
- ・ 県立こころの医療センター内科回診(精神科単科病院における身体合併症対応)に同行することもできます。

	月	火	水	木	金
朝	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス
午前	病棟回診・ケースカンファレンス	病棟実習・内視鏡見学	病棟実習	病棟実習・外来見学	合同カンファレンス
午後	病棟実習・Strokeカンファレンス	病棟実習	病棟実習・外来見学	病棟実習・こころの医療センター内科回診	病棟実習
夕	夕回診	夕回診・内科カンファレンス	外来レビュー	夕回診	夕回診

【神経内科】

- ・ スタッフ一人の診療科ですが、日常診療は総合診療科と協同して行っております。
- ・ 研修医の先生とともに、1例/2週間程度の受け持ち患者さんの病棟診療(カンファレンス)を担当して頂きます。また、病棟回診を通して質疑応答を行います。

	月	火	水	木	金
朝	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス

午前	病棟回診	外来見学	病棟実習	外来見学	カンファランス（総合診療科と合同）
午後	病棟実習	外来見学	神経生理検査	外来見学	病棟実習
夕	夕回診・神経生理カンファ	夕回診・内科カンファランス		夕回診	夕回診

【内分泌代謝・糖尿病内科】

- ・急性期，慢性期の糖尿病の管理や合併症の評価について学びます。
- ・糖尿病患者の抱える社会的背景とそれについて出来る医療的介入について学びます。
- ・高血圧や糖尿病などの Common disease の中に隠れる内分泌疾患を鑑別し見落とさない診療を実習できます。

	月	火	水	木	金
午前	回診	回診・外来	回診	総回診	回診・外来
午後	病棟実習	DM 教室	病棟・外来	DM カンファ	週末申送り

【膠原病リウマチ科】

- ・関節リウマチ／膠原病疾患の基本的な診療に関して実習します。
- ・初診外来にて，膠原病／リウマチ疾患の鑑別方法をじっしゅうします。
- ・関節リウマチに関しては，レクチャーと外来実習の組み合わせにより，集中的な実習が可能です。
- ・一般病院の特徴の一つである救急外来実習も併せて経験できます。

	月	火	水	木	金
午前	病棟回診・病棟実習	病棟回診・病棟／外来実習	病棟回診・病棟実習	病棟回診・病棟実習	病棟総回診・レクチャー
午後	外来実習・関節超音波検査	病棟実習・病棟回診	病棟実習（救急実習）	病棟実習	治療方針検討会
夕	病棟回診	内科カンファランス（抄読会／症例提示）	病棟回診	病棟回診	病棟回診

当科は，効率の良い実習をしていただく為に，基本的に内分泌代謝・糖尿病内科と合同での実習をお願いしています。同時期に両科の実習を行うことで，「膠原病リウマチ科／内分泌代謝・糖尿病内科合同カリキュラム」を基本としています。（但し，効率の低下をご理解いただいた上でどちらか1科を集中して実習したい場合は対応いたします。）

【血液内科/腫瘍内科】

当院では血液内科並びに腫瘍内科の病棟業務を重複して行っています。腫瘍内科では化学療法センターでの外来化学療法と緩和病棟業務が主となっていますので、化学療法の病棟業務を研修されたい方は、血液・腫瘍内科として同時に両者の実習を研修することをお勧めします。また血液内科を主に、または腫瘍内科を主にといった研修も可能です。血液内科単独または腫瘍内科単独の臨床実習も可能です。また緩和医療の研修を主に行いたい方は、事前にその旨を伝えて頂ければ幸いです。

見学できること

- ・血液内科の診療，乳癌治療一般，原発不明癌の化学療法
- ・緩和医療の入院診療
- ・外来化学療法センターにおける化学療法
- ・すべてグループ診療により行っています。治療方針の決定のプロセスなど多くのことが学べると思います。
- ・スタッフ：血液内科，腫瘍内科ともに3名ずつスタッフがいます。（日本血液学会専門医が3名，日本臨床腫瘍学会専門医が1名います。両学会の専門医指導施設となっています。）

	月	火	水	木	金
午前	回診 病棟業務	回診 病棟業務	回診 病棟業務	合同カンファレンス	回診 病棟業務
午後	回診 隔週で病理カンファレンス	回診 内科カンファレンス	回診	回診	回診

【麻酔科】

- ・予後改善という観点から周術期管理の考え方を学ぶ。
- ・侵襲制御という観点から鎮痛について考え，それを実現する方法を学ぶ。
- ・恒常性を維持するための，呼吸循環管理の具体的な方法について学ぶ。

	月	火	水	木	金
朝	ICU 回診				
午前	手術室実習	手術室実習	手術室実習	手術室実習	手術室実習
午後	手術室実習	手術室実習	手術室実習	手術室実習	手術室実習

【外科】

- ・一般消化器外科チーム（3～4チーム），あるいは呼吸器・乳腺・血管外科チームのいずれ

れかのチームに所属して、手術を含めた診療業務やカンファランス等に参加してもらいます。手術は、救急手術を含めて1週間に20例近くあります。循環器外科については、循環器グループの項目をご覧ください。

- ・ 術前・術後カンファランスでは、症例のプレゼンテーションを経験してください。チームの指導医が親切に指導してくれます。
- ・ 内視鏡検査やX線検査への参加等もチームの指導医に相談ください。
- ・ 下記予定以外にも、多くのカンファランスが開催されています。救急外来や夜間宿直についても、チームの指導医に相談ください。

	月	火	水	木	金
午前	回診 手術等	回診 手術等	クロワッサンカンファ (月1回)・回診	回診 手術等	回診 手術等
午後	手術等	手術等	術前・術後症例検討	手術等	手術等

【脳神経外科】

- ・ 神経所見の診方、CTやMRIなどの神経画像読影、脳波などの神経生理検査の評価などの神経疾患初期診療を学びます。
- ・ 神経救急医療として、くも膜下出血や脳内出血などの脳血管障害、頭部外傷に対する急性期医療について検査、手術を含めて実習できます。
- ・ 良性脳腫瘍の治療方針や手術、悪性脳腫瘍の集学的管理を実習できます。
- ・ 急性期治療後の回復期リハビリテーション病院などとの医療連携について実習できます。

	月	火	水	木	金
午前	抄読会・ 脳血管造影検査・回診・外来	回診・外来	回診・手術・ 外来	回診・外来	回診・外来
午後	ストロークカン ファランス・ 回診	ケースカンファ ランス・回診	手術・回診	ケースカンフ ァランス・回診	手術・回診・リハ ビリカンファラン ス

【婦人科】

- ・ 受入可能人数：1名、随時可能。
- ・ 受入可能期間：2週、4週、6週、いずれも可能。周産期科の実習希望があれば、水戸済生会周産期センターでの実習について相談。
- ・ 指導医：沖 明典，高野克己，田坂暢崇，玉井はるな，佐藤愛佳。
- ・ 県北・県央地区の婦人科悪性腫瘍症例を一手に引き受けているがんセンターの婦人科部門です。手術療法に放射線治療や化学療法を組み合わせる集学的治療を行っています。

す。

- ・ 婦人科がんにから良性腫瘍・良性疾患まで外来受診から治療までのプロセスを実習することが出来ます。
- ・ 希望があれば婦人科腫瘍学に関連する放射線診断・放射線治療などの見学についても考慮します。
- ・ 周産期部門は現在開設していませんが、済生会水戸総合病院との連携を図ることにより、周産期の実習を行うことも可能です。
- ・ 本年度から緩和ケア病棟が開設され、緩和ケアについての実習も可能です。

	月	火	水	木	金
午前	外来見学	手術見学	外来・病棟実習	外来見学	手術見学
午後	病棟実習	手術見学	病棟実習	婦人科病理	手術見学
朝・夕	朝・夕回診 放射線カンファランス、症例検討会	朝・夕回診	朝・夕回診	朝・夕回診	朝・夕回診

【泌尿器科】

- ・ 一般泌尿器科について、随時実習できます。
- ・ 市中病院として尿路感染症，尿路結石症，排尿困難などの外来診療を経験できます。
- ・ がんセンターとして腎細胞癌，尿路上皮腫瘍（腎盂癌・膀胱癌），前立腺癌など悪性腫瘍の治療を経験できます。
- ・ 他科からのコンサルも多く，尿管ステントカテーテル留置などの透視下処置や，腎瘻造設などの尿路変更術も数多く経験できます。
- ・ スキルラボなどにおいて，腹腔鏡の手技，ダヴィンチシミュレーターのトレーニングを経験できます。

泌尿器科実習中に希望に応じて，他科実習を組み入れることも可能です。

前もってご相談いただければ他診療科の実習も平行して行えるように配慮します。

	月	火	水	木	金
朝	朝回診	朝回診	朝回診	朝回診	朝回診
午前	手術	外来見学 膀胱鏡検査	手術	外来見学 前立腺生検	外来見学 前立腺生検
午後	ESWL 見学	透視下処置	手術	透視下処置	透視下処置
夕	夕回診	夕回診	夕回診 症例カンファランス	夕回診	夕回診

【皮膚科】

発疹からの確に診断をくださるための考え方，一般的検査の判読，皮膚科特有の検査，基本的皮膚外科技術について学びます。

- ・皮膚の分析的な診かたを学ぶ。
 1. 個疹の診察方法および判断
 2. 分布、時間経過等の解釈
 3. 真菌検査法
 4. 皮膚生検法
 5. 病理組織判断
- ・外用療法を系統的に学ぶ。
 1. 各種外用剤の薬理，薬効，特性の理解
 2. 主剤，基剤の選択
 3. 外用療法を選択
 4. 外用治療に対する各疾患の経過を観察し理解する。
- ・全身療法の用い方について学ぶ。

ステロイドを始めとする免疫抑制薬，抗アレルギー薬，抗生物質，抗真菌薬，抗ウイルス薬などの使用方法について理解する。

- ・特殊治療について理解する。

液体窒素療法，紫外線療法，レーザー療法，手術療法などの適応を理解する。

	月	火	水	木	金
午前	一般外来診療	一般外来診療	一般外来診療	一般外来診療	一般外来診療
午後	病棟処置検査	病棟処置検査	病棟処置検査	病棟処置検査	病棟処置検査
	外来手術生検	外来手術生検	外来手術生検	外来手術生検	外来手術生検
	レーザー治療	レーザー治療	レーザー治療	レーザー治療	レーザー治療
	紫外線照射	紫外線照射	紫外線照射	紫外線照射	紫外線照射
	他科入院患者診療	他科入院患者診療	他科入院患者診療	他科入院患者診療	他科入院患者診療
	形成外科手術			形成外科手術	

【放射線治療科】

- ・放射線治療科は，2週間，4週間，6週間の研修を受け入れています。
- ・放射線治療科は，内科，外科，婦人科，耳鼻咽喉科，泌尿器科，放射線診断科など多くの診療科と密接にかかわっているため，カンファレンスなどを通じて，他科で学習してきたことと結びつけながら全身のがん治療を総合的に学ぶことが可能です。
- ・外来診察と治療計画実習を中心として，放射線治療を受ける患者さんの初診から治療開始までの流れ，治療中や治療後の経過観察が実習できるようにします。他診療科とのカン

ファレンスにも参加してもらいます。

- ・患者診察を通して、放射線治療に必要な画像診断や放射線物理・生物学についての知識が得られるようにします。

- ・4週間、6週間の研修の場合には、画像診断部での実習（1～2週間）ができるようにします。

- ・根治を目的とした放射線治療ばかりでなく、がん緩和ケアの一環としての放射線治療の意義を学べるようにします。

	月	火	水	木	金
午前	外来実習	外来実習	婦人科治療見学	カンファレンス・ 外来実習	外来実習
午後	治療計画実習・ カンファレンス	治療計画実習・ カンファレンス	治療計画実習	治療計画実習	実習のまとめ

【病理診断科】

- ・病理診断科のCCでは実際の医療現場における病理の役割を認識してもらうと共に、具体的に病理診断がどのように行われているのか、また適正な病理診断が行われるためには何が必要か、実習を通して理解してもらうことを目標としている。

- ＊実際には手術標本および病理解剖症例の肉眼観察、組織検鏡を行い、予備診断書を作製することで病理診断の方法を実習する。

- ＊実習期間中に病理解剖がある場合には、病理解剖の見学を行う。

- ＊呼吸器グループ（毎週、主に肺癌）、血液グループ（隔週、主にリンパ腫）、消化器グループ（隔週、主に消化管腫瘍）のカンファレンスが行われているので、参加し、症例提示を行う。

第1週	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション (病理部の紹介)	手術検体切り出し 肉眼観察方法入門	組織標本の作 製実習②	解剖症例の組 織観察①	切り出し実習
午後	顕微鏡操作方法入門 正常人体組織復習	組織標本の作製実 習①	解剖症例の肉 眼観察	解剖症例の組 織観察②	解剖症例の組 織観察③
第2週	月	火	水	木	金
午前	解剖症例の組織観察 ④	解剖症例のまとめ ①	解剖症例の提 示準備	手術標本の予 備診断実習①	手術標本の予 備診断まとめ
午後	解剖症例の組織観察 ⑤	解剖症例のまとめ ②	解剖症例の提 示	手術標本の予 備診断実習②	病理実習まと め

【耳鼻咽喉科・頭頸部外科】

- ・病棟実習の概要（主に見学実習）

1. 頭頸部がんの診断と治療
2. 放射線化学療法有害事象とそのコントロール
3. 発声，嚥下に関する機能温存と機能再建
4. 甲状腺主要性疾患の手術
5. 副鼻腔疾患の手術的治療
6. 上気道急性炎症に対する治療
7. 気管切開術による気道確保
8. めまい，突発性難聴，顔面神経麻痺などの神経耳鼻的疾患に対する診断と治療

	月	火	水	木	金
午前	8 : 00 入院患者回診 10 : 00 外来診療	8 : 00 入院患者回診 9 : 00 外来診療 10 : 00 手術	8 : 00 入院患者回診 9 : 00 手術	8 : 00 入院患者回診 10 : 00 外来診療	8 : 00 入院患者回診 10 : 00 外来診療
午後	13 : 30 外来検査 17 : 00 夕回診	13 : 30 超音波検査術前 面談 17 : 00 放射線治療カンファ	手術 聴覚検査	12 : 30 手術 17 : 00 診療科カンファ，回診	14 : 00 外科手術 嚥下機能検査 超音波検査

なお，【眼科】についても実習可能です。期間やスケジュールについては別に相談を受けます。